

# 諏訪之瀬島の火山活動 -2011 年 10 月～2012 年 1 月-\* Volcanic Activity of Suwanosejima Volcano - October 2011 to January 2012-

福岡管区气象台 火山監視・情報センター  
鹿児島地方气象台

Volcanic Observations and Information Center,  
Fukuoka District Meteorological Observatory, JMA  
Kagoshima Local Meteorological Observatory, JMA

## ・噴煙などの表面現象の状況（第 1 図、第 2 図、第 7 図、第 8 図）

御岳火口では、2011 年 10 月 1 日に小規模な噴火、2012 年 1 月 12 日に爆発的噴火が発生した。

噴煙の最高高度<sup>2)</sup>は、2011 年 10 月 1 日の噴火に伴う火口縁上 1,000m であった。また、同火口では期間を通して夜間に高感度カメラで確認できる程度の微弱な火映を観測した。

2011 年 12 月 19 日に、海上自衛隊第 72 航空隊鹿屋航空分遣隊の協力を得て実施した上空からの調査では、御岳火口底の中央部で高温域が認められた。

十島村役場諏訪之瀬島出張所によると、2011 年 10 月 7 日、15 日、18 日と 11 月 4 日に島内の集落（御岳の南南西約 4 km）で降灰が確認された。

## ・地震や微動の発生状況（第 2 図、第 3 図）

火山性地震及び火山性微動は 2011 年 4 月頃から少ない状態で経過している。

## ・地殻変動の発生状況（第 4～6 図）

傾斜計及び GPS 連続観測では、火山活動によると思われる変化は認められなかった。

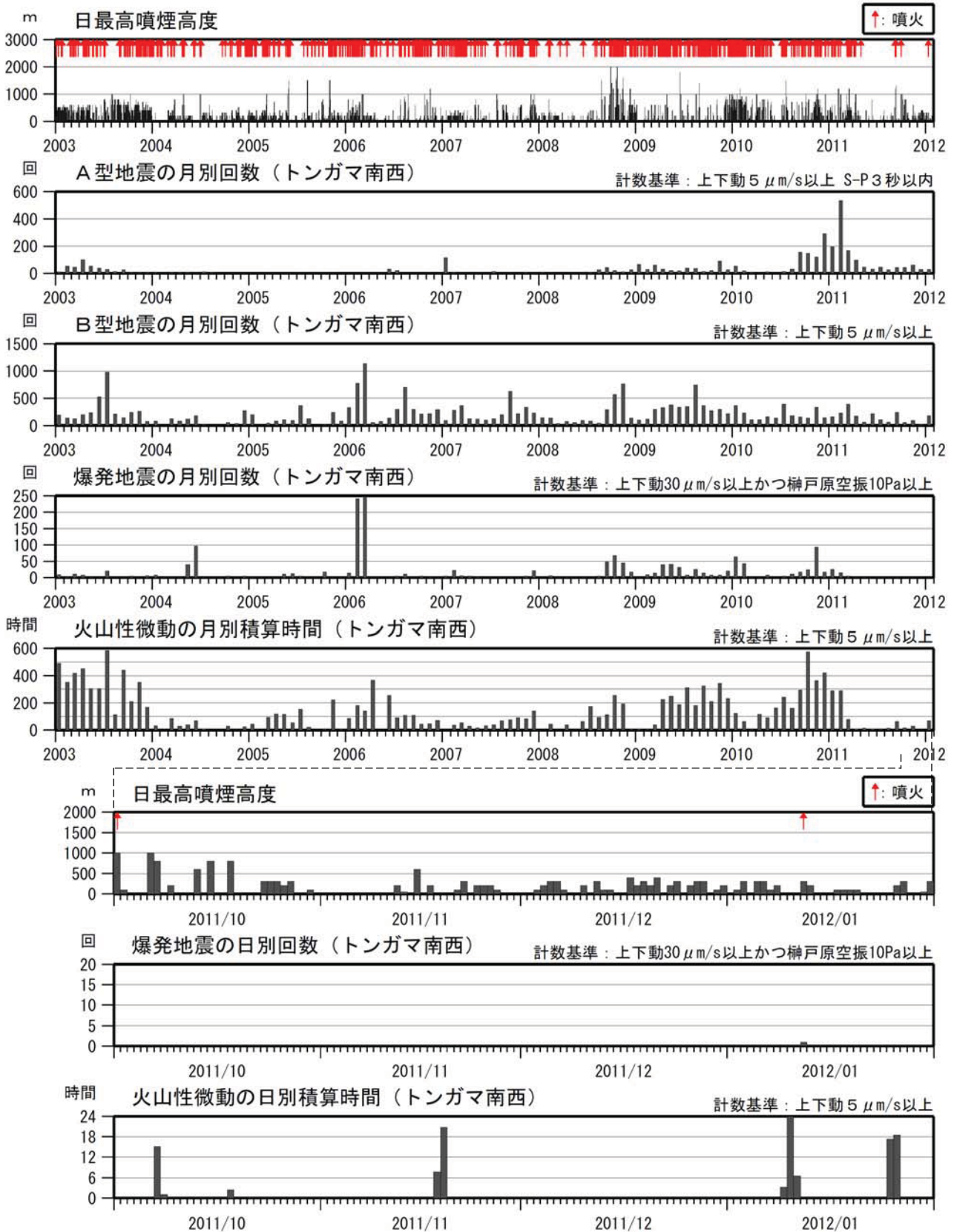


第 1 図 諏訪之瀬島 1 月 27 日の噴煙の状況（寄木遠望カメラによる）

Fig.1 Visual image of Suwanosejima Volcano.

1) 諏訪之瀬島では、爆発地震を伴い、島内の空振計で一定基準以上の空振を観測した場合に爆発的噴火としている。

2) 2003 年 3 月 28 日以降、噴煙の最高高度は監視カメラによる観測値と十島村役場諏訪之瀬島出張所の報告値のうち高い値を用いている。



第2図 諏訪之瀬島 火山活動経過図 (2003年1月～2012年1月)

Fig.2 Volcanic activity of Suwanosejima Volcano (January, 2003 – January, 2012).

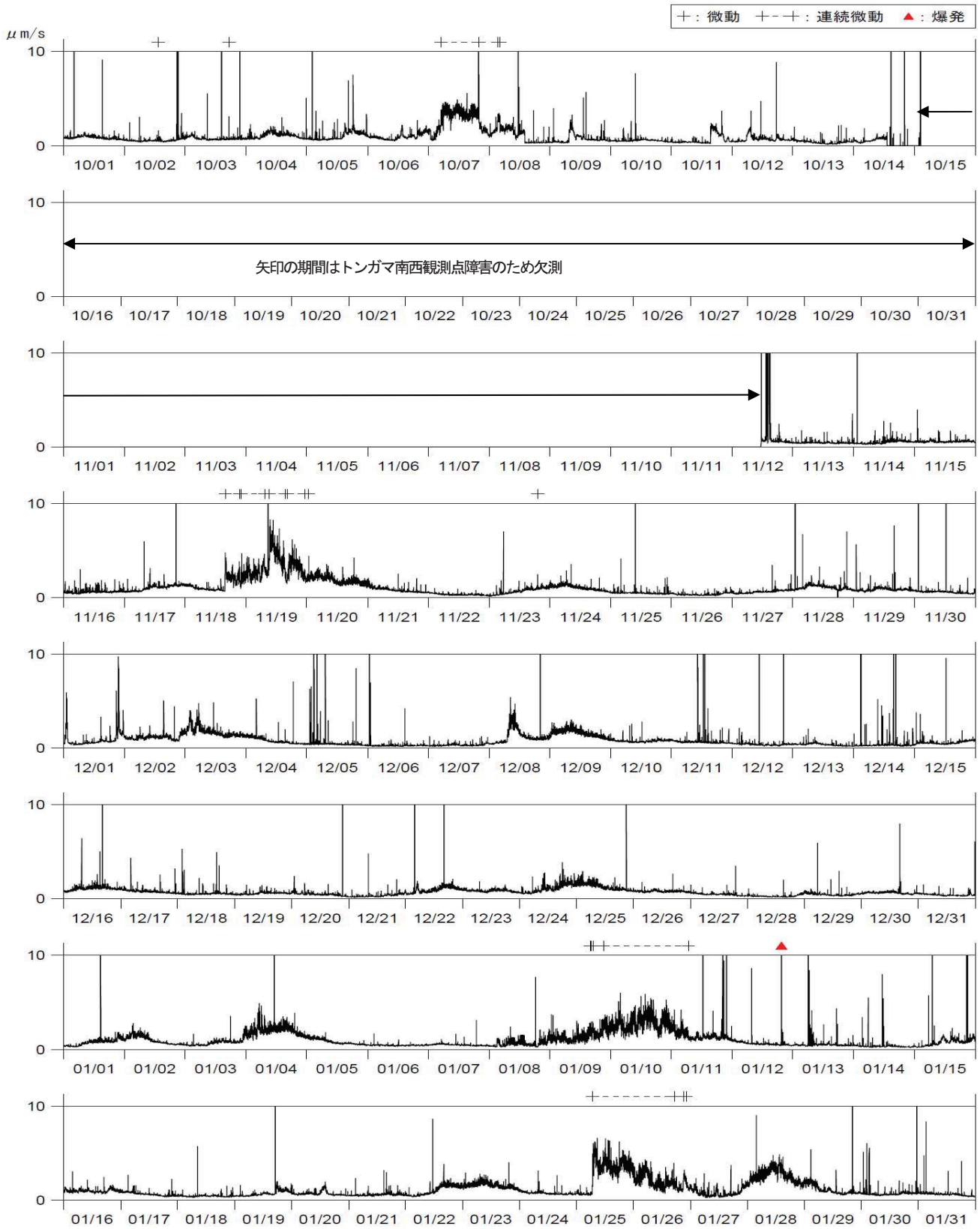
・長期にわたり噴火を繰り返している。

<2011年10月～2012年1月の状況>

・10月1日に小規模な噴火、1月12日に爆発的噴火が発生した。

・噴煙の最高高度は、10月1日の噴火に伴う火口縁上1,000mであった。

・火山性地震及び火山性微動は2011年4月頃から少ない状態で経過している。

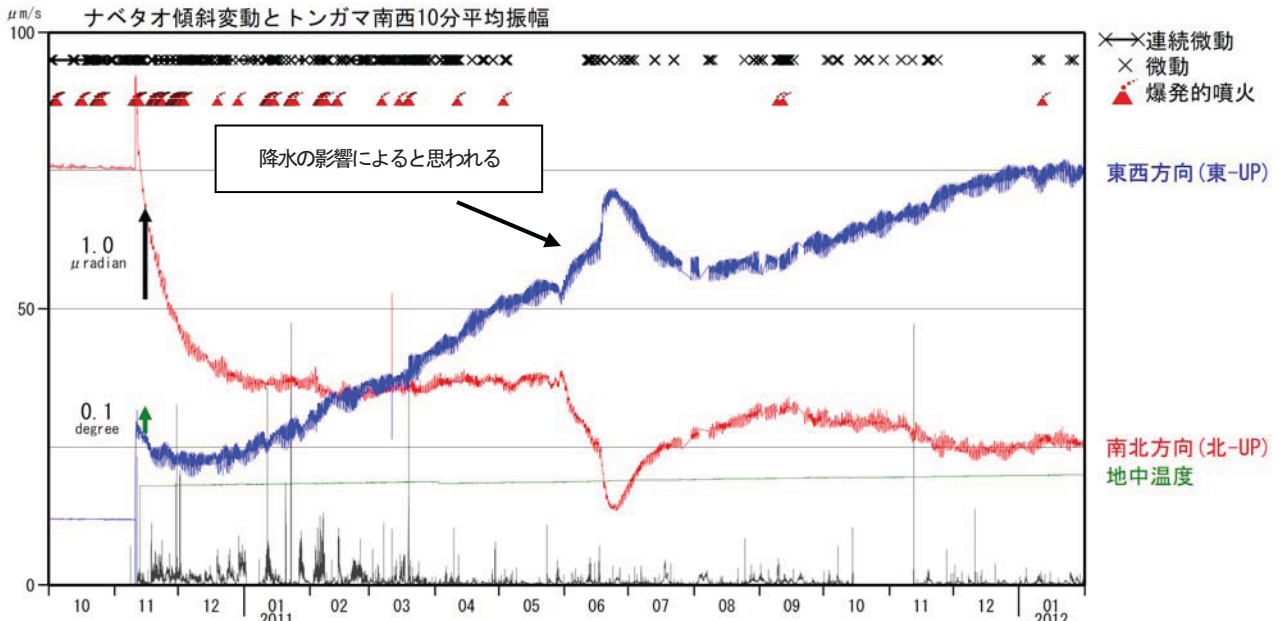


第3図 諏訪之瀬島 1分間平均振幅の時間変化（トンガマ南西上下成分）（2011年10月～2012年1月）

Fig.3 Variation of mean amplitude for one minute (October, 2011 – January, 2012).

<2011年10月～2012年1月の状況>

火山性微動は少ない状態で経過した。

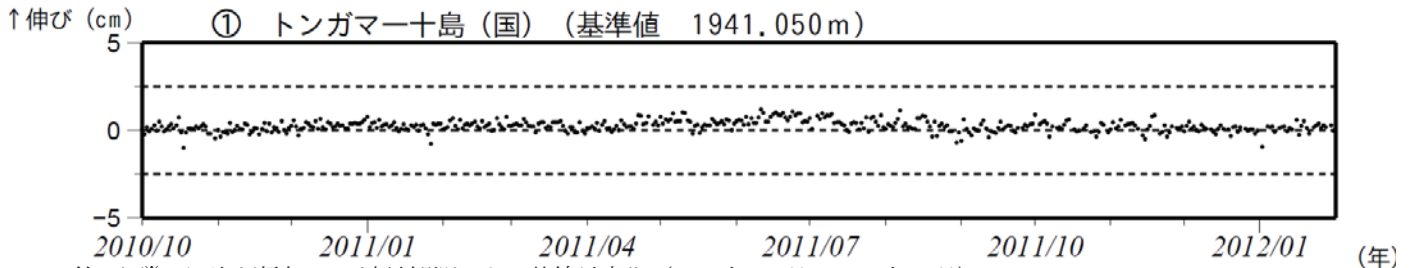


第4図 諏訪之瀬島 ナベタオ傾斜計の変化 (2010年10月~2012年1月、時間値、潮汐未補正)

Fig.4 Tilt change of Nabetao (October, 2010–January, 2012).

<2011年10月~2012年1月の状況>

火山活動によると考えられる変化は認められなかった。



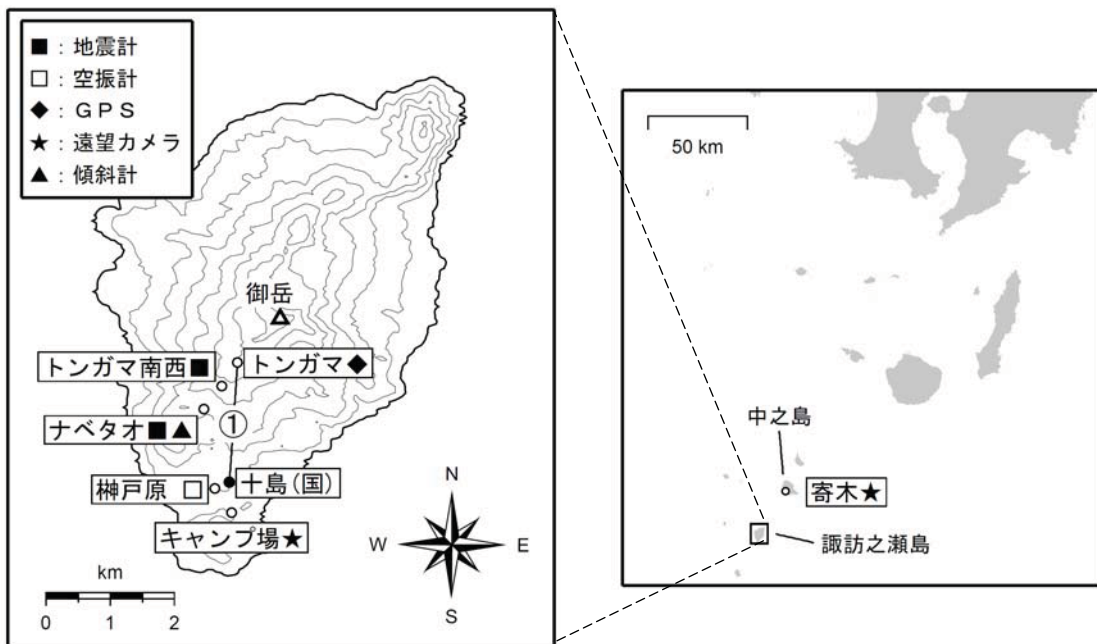
第5図\* 諏訪之瀬島 GPS連続観測による基線長変化 (2010年10月~2012年1月)

Fig.5 Baseline length changes by continuous GPS analysis around Otake(October, 2010–January, 2012).

火山活動によると考えられる変化は認められなかった。

この基線は第6図の①に対応している。

今回からGPS連続観測結果の掲載を開始する。解析に際しては対流圏補正と電離層補正を行っている。

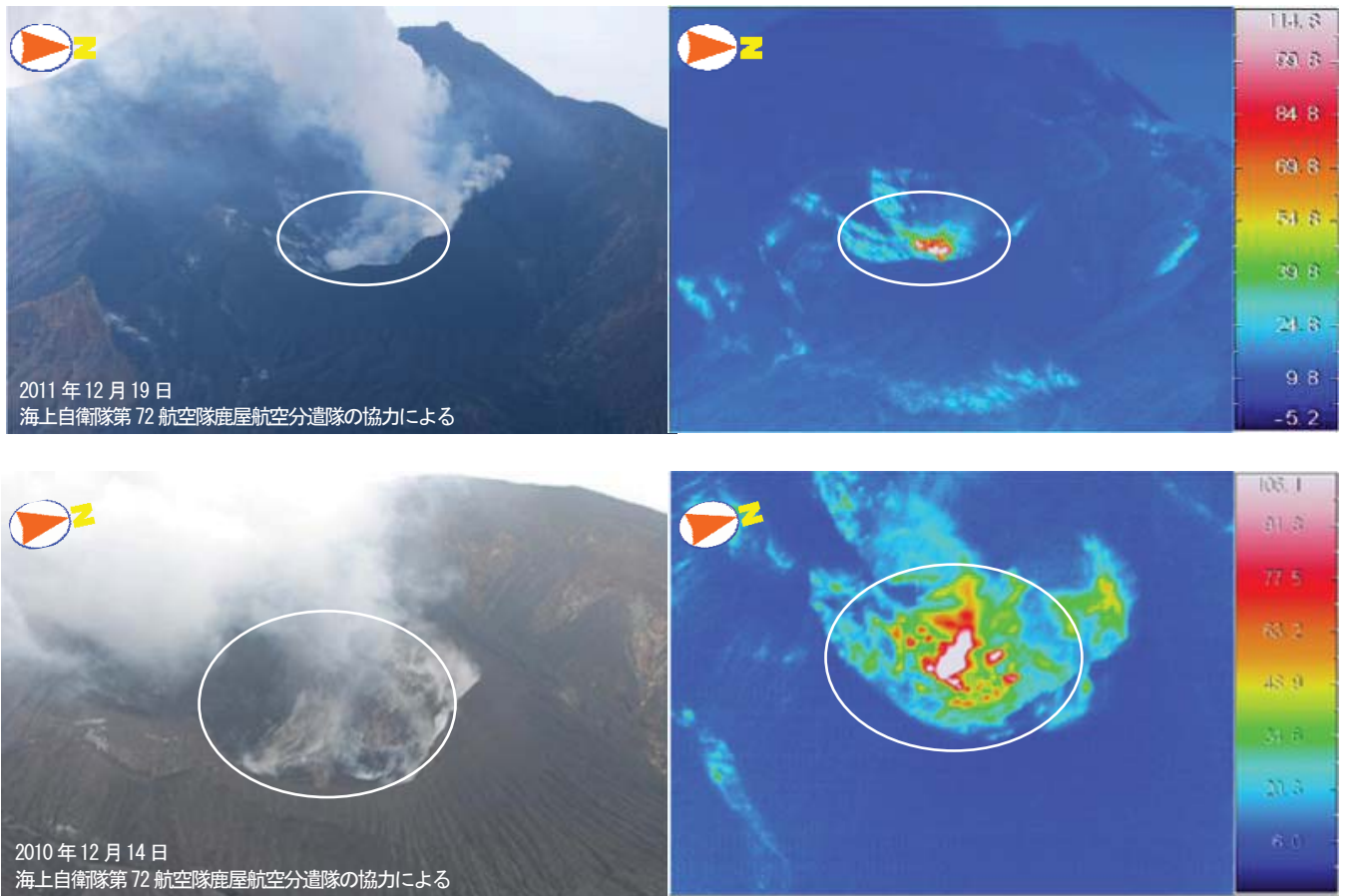


第6図 諏訪之瀬島 観測点配置図

Fig.6 Location map of permanent observation sites of JMA around Suwanosejima volcano.

小さな白丸は気象庁、小さな黒丸は国土地理院の観測点位置を示している。

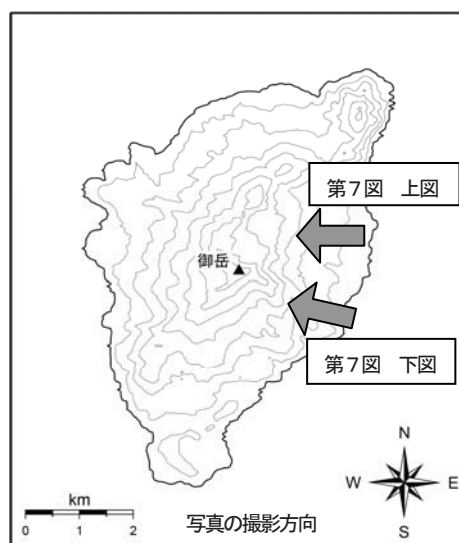
この地図の作成には、国土地理院発行の『数値地図50mメッシュ (標高)』を使用した。



第 7 図 諏訪之瀬島 御岳火口の状況（左）及び赤外熱映像装置による火口付近の地表面温度分布（右）

Fig.7 Visual and thermal images of Otake.

- ・御岳火口中央部（白丸）で高温域が認められた。
- ・前回（2010年12月14日）と比べ特段の変化は認められなかった（前回分の熱映像は高温域をズームアップしている）。



第 8 図 諏訪之瀬島 上空からの観測の観測位置

Fig.8 Location and angle of the images.

矢印は上空からの撮影方向を示している。

この地図の作成には、国土地理院発行の『数値地図50mメッシュ（標高）』を使用した。